

## テュートリアル課題 リンゴは生きている

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-06-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.20780/00032226">https://doi.org/10.20780/00032226</a>

2013年度 Segment. 6

課 題 No.5

課題名：リンゴは生きている

課題作成者：精神医学  
神経内科学  
画像診断学・核医学

辻 かをる  
内山 真一郎  
坂井 修二



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

林檎野 実果子（りんごの みかこ）さんは、73歳の女性です。リンゴ園に生まれ、リンゴの樹や花に囲まれて子供時代を過ごしました。結婚後にも実家のリンゴ園を手伝っていましたが、妊娠・出産後は、育児の傍らパート勤務し、60歳までスーパーやJA（農協）で働いていました。引退後の今は、孫の香里（かおり）さんにあてて花や果物の絵で絵手紙を描いたり、趣味の水泳に通ったりして毎日を送っています。絵手紙を描くときには、リンゴ園の四季の美しさを思い出し、筆が進みます。水泳も、水に入ればすいすい泳げて、いやなことを忘れます。

「会員カードを出してください」プールの入り口で受付の人が言いました。え？会員カード？ここで出すんだっけ。  
このところ林檎野さんは物忘れが多くなっています。そういえば、2～3年前から、家族から注意をされることが増えたようです。

シート2

物忘れが続き、林檎野さんはちょっと心配になり、病院に行くことにしました。

病院ではまず、面接を受け、お酒を多く飲んでいないか、頭をぶつけるようなことはなかったか、などいくつかの質問をされました。いずれも心当たりはありませんでした。

林檎野さんは、区民健康診断では、採血、心電図、血圧測定などを受けて、いつも問題なしといわれていたの  
で、そのことも医師に話しました。

シート3

「検査をしましょう。まずはいくつか質問をさせてください。随分ばかばかしい質問も混じっていますが、物忘れの検査のためなのでお願いします」医師はこう断って、林檎野さんに、質問形式の検査をしました。

「頭の写真を撮る検査もやっておきましょう」医師は、林檎野さんに、頭部MRI検査と脳血流SPECT検査を予約しました。

シート4

林檎野さんは検査の結果説明を受け、担当医師から「アルツハイマー型認知症」と病名を告げられました。そして、この後の治療と、生活上のアドバイスや福祉制度について聞きました。水泳も、林檎園の絵の絵手紙を描くのも、よいことだと、医師は話してくれました。

シート5

あれから10年。林檎野さんは、特別養護老人ホームで暮らしています。食事、トイレ、着替えなど、日常生活動作の多くに介護が必要な林檎野さんにとって、介護の専門スタッフはなくてはならない存在です。時々、家族が面会に訪れます。いつもはぼんやりとすごしている林檎野さんですが、家族が来ると笑顔になります。

今日は孫の香里（かおり）さんに車椅子を押されて近くの公園に来ました。広い公園の木立のなかに車椅子をとめて木漏れ日を浴びていると、まるでリンゴ園の中にいるようです。「おやつにしよう。すりおろし、作ってきたの」香里さんはすりおろしリンゴを少しスプーンにのせて、林檎野さんの口に含ませました。林檎野さんは、ふと体を動かし、いつもよりも目を見開き、そしてまた目を閉じて、ゆったりと微笑みました。「おばあちゃん、やっぱり、覚えているのね、うちのリンゴ」香里さんが林檎野さんに言いました。

「リンゴは、ひとつひとつ、みんな生きている。おばあちゃん、言っていたよね」  
林檎野さんはまたちょっと微笑んでいるようでした。